

30年度 予算

子育て世代

一般会計予算の規模は60億

グリーン期観光の自転車環境整備事業 585万円



自転車テーマとした環境整備と各種事業への取り組み。東京オリンピックの事前合宿地への立候補。

氷河調査事業 371万円



唐松沢が氷河である可能性があり、本格的な調査に着手。

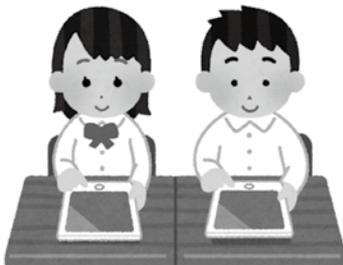
新図書館建設事業 564万円



新図書館の建設に向け有識者会議を設置。同時に基本構想策定に取り組む。

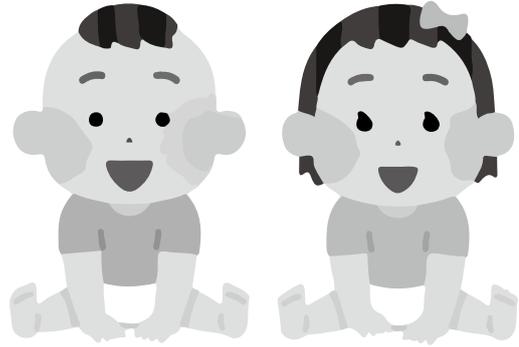
小学校環境整備 1358万円

中学校情報教育環境整備 1448万円



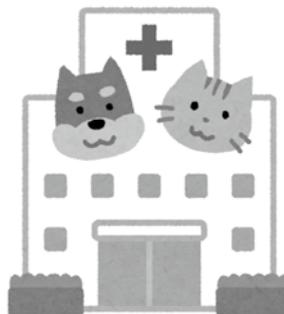
南北小学校での校舎一部改修による環境整備。中学校では、一人1台のタブレット端末配備を完結。

子育て相談支援事業 3936万円 子ども子育て支援サービス 181万円 母子保健衛生事業 142万円



妊娠、出産から子育てまでの切れ目のない支援実現のため、ふれあいセンター内に「子育て世代包括支援センター」を新規開設。コーディネーターや相談員を配置。これに併せ、産前産後のサポートやケア、検診事業などを充実。
子育て家庭支援のための子育て支援アプリ・小児科オンラインを導入、ガイドブック作成。

福祉医療費給付事業 4240万円



子ども、障がい者、ひとり親世帯を対象とした医療費給付事業。18歳までの医療費無料化を継続し、8月診療分からは現物給付方式を採用(窓口負担は500円のみ)

南部グラウンド改修工事 1億2588万円



生涯スポーツ拠点の一つである南部グラウンドを全面改修。